平成30年度行政評価 事務事業評価シート（平成29年度実績）

事務事業コード	010602010	予算コード	01003300
事務事業名	広報公聴事業		
担当課	自治振興課		
根拠法令等	市単独事業 なし		
事務事業類型	運営事業		
実施手法	一部委託		
対象	不特定の市民	対象数	

事業の内容

広報公聴事業として以下の事務を行っている。
①泉佐野市政モニターアンケートの実施
②市政記者クラブ運営（第1記者クラブ：NHK、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、産経新聞、共同通信　第2記者クラブ：ニュースせんなん等）
③陳情・要望処理
④市民提案箱（市役所本庁舎1階ロビーに設置）処理
⑤市ホームページの運営
⑥タウンミーティングの開催
※平成29年度は市制施行70周年記念冊子作成あり

事業の目的

市政モニターアンケート、市民提案箱を活用し、市への意見・提案を市政に反映する。また、ホームページの公開や泉佐野市政記者クラブへ記事の提供を行い、市の事業・取り組みを広く知っていただく。

従事人員（人）	
正規職員数	0.4
嘱託職員数	0
臨時職員数	0.5
歳出（千円）	
人件費総額	3,718

投入コスト（千円）	
国庫支出金	0
府支出金	0
市債	0
その他	7,488
一般財源	6,090
減価償却費	0
事業費	9,860

フルコスト（千円）	13,578
市民1人当りコスト（円）	135

活動指標	H29実績
市政モニター運営会開催回数（平成24年度～市制モニターアンケート実施回数）	1.0
定例記者レク	4.0
陳情・要望受付件数	8.0
市民提案箱受付件数	10.0
ホームページ更新回数	1,888.0

成果指標	H29実績
モニター通信受付件数	
記事提供件数	102.0
陳情・要望処理件数	8.0
市民提案箱処理件数	10.0
ホームページ閲覧件数	1,129,202.0

コスト指標	H29実績
ホームページ閲覧1件当たりの経費	0.36

評価	評価点
有効性	A
効率性	A
妥当性	A
受益者負担	A
緊急性	A
公的関与	A
実施主体・委託化	B
他の事務事業との関連	A
透明性	B
財政健全化計画	該当なし
財政健全化の取組	該当なし
改革改善プラン達成度	該当なし

一次評価　B

広報・公聴ともに行政として必要不可欠な事業であるため、事務の効率化を更に図っていく。

事務事業実施内容

泉佐野市政モニターアンケートの市民提案箱（市役所本庁舎1階ロビーに設置）処理
市ホームページの運営
実施
市政記者クラブへの情報提供。
陳情・要望処理
タウンミーティングの開催